

# 名水龍泉洞の水で緑茶



## 岩泉産業開発が発売

岩泉町の第三セクター、岩泉産業開発(多田肇社長)は八月、新商品・龍泉洞の緑茶(500ml)を入りペットボトル、百四十円)を発売した。世界に誇る同町の名水、龍泉洞の水と長崎産の有機栽培茶葉を使い、風味と安全性に優れる。素材を厳選した高品質で競合製品と味の違いを売り物に、過熱する飲料市場に挑む。

## 茶葉は無農薬長崎産

同製品のベースは、食い水として知られる。品の国際オリンピック茶葉を生産する北村製「モンドセレクション」茶(長崎県、北村親二代)の鍾乳洞をイメージし、で三年連続、金賞以上を表彰された。表取締役は全国に先駆清泉感を醸し出す。受賞した同社製造の龍泉洞の水。カルシウムやマグネシウムなどミネラル豊富に含み、おいしい輝き、評価が高い。

## 風味や安全性を重視

岩泉産業開発は「良い会場場で試験販売した水を生かした飲料開発を、すすきりとした飲進めたい」と、近年ブーみ心地で味わい深い」とムのお茶に着目。同社の好評で、十ヶを完売した茶葉は全国的に需要が高いため「生産に余力がない」と当初、難色を示されたが、龍泉洞の水を熱心に売り込んだ結果昨年は「素材にこだわり、味と品質に胸を張れる。若い人からお年寄りまで愛飲される製品だ」と思っていると自信を見せる。

岩泉産業開発が新発売した龍泉洞の緑茶。すすきりとした味わいが特徴

末に契約を勝ち取った。煮出す温度や時間など約三カ月の試行錯誤を重ね、独特の風味を完成させた。ボトルのデザインは白を基調とした龍泉洞の鍾乳洞をイメージし、清泉感を醸し出す。

一―三日に盛岡さんさ踊